

海洋調査技術学会

2020事業年度

第32回通常総会

期日：令和2年12月11日(金)～12月25日(金)

場所：書面(メール)による

第32回通常総会

(2020事業年度)

議事次第

1. 期日：令和2年12月11日(金)～12月25日(金)

2. 場所：書面(メール)による

3. 議事：

- | | | |
|--------------------------|-------|--------|
| (1) 2019事業年度 事業報告案について | 第1号議案 | (承認事項) |
| (2) 2019事業年度 収支決算案について | 第2号議案 | (承認事項) |
| 2019事業年度 監査報告 | | |
| 2019事業年度 会員数の推移について | | |
| (3) 2020事業年度 事業計画案について | 第3号議案 | (承認事項) |
| (4) 2020事業年度 予算案について | 第4号議案 | (承認事項) |
| (5) 2020事業年度 岩宮賞、永田賞について | | (報告事項) |

2019事業年度事業報告案
(2019.10.1～2020.9.30)

1. 総会及び委員会等

(1) 第31回通常総会の開催

期日：2019年11月28日

場所：東京海洋大学 85周年記念会館大集会室

議題：2018事業年度事業報告及び決算報告について

2019事業年度事業計画案及び予算案について

(2) 評議員会、各委員会の開催

下記の会議が開催された。

ア) 評議員会

期日：2019年11月27日

場所：東京八重洲ホール 512会議室

イ) 総務委員会（拡大総務委員会）

期日：2019年11月21日

場所：東京八重洲ホール 703会議室

ウ) 企画委員会

第1回 期日：2019年10月15日

場所：東京八重洲ホール 703会議室

第2回 期日：2020年 6月11日

場所：オンライン会議

第3回 期日：2020年 7月 7日

場所：オンライン会議

第4回 期日：2020年 9月18日

場所：オンライン会議

エ) 編集委員会

第1回 期日：2019年10月17日

場所：海上保安庁海洋情報部

第2回 期日：2020年 1月23日

場所：海上保安庁海洋情報部

2. 研究成果発表会及び講演会等

(1) 第31回研究成果発表会

期間：2019年11月28日～29日

場所：東京海洋大学85周年記念会館大集会室

発表：特別講演 2件

特別セッション 5件

研究成果 14件

機器説明 8社

(2) 機器展示会

期間：2019年11月28日～29日
場所：東京海洋大学85周年記念会館多目的室
参加数 8社

(3) 一般講演会（海洋調査技術の啓発、地方講演）

実施なし

(4) 出前講座（海洋調査技術の啓発、関東地方）

実施なし

(5) 講演会、シンポジウム等の共催

実施なし

3. 学会誌

・コロナ禍のため未発行

4. ニュースレター

・コロナ禍のため未発行

5. HP運用・メールマガジンの配信

・HP URL：<http://jsmst.org/>
・学会関連情報等を会員に配信した。

6. 講演会・シンポジウム等への協賛

(1) GPS/GNSSシンポジウム2019

主催：一般社団法人 測位航法学会
期間：2019年10月16日～10月18日
場所：東京海洋大学 越中島キャンパス

(2) 第2回海中海底工学フォーラム・ZERO

主催：海中海底工学フォーラム・ZERO運営委員会
期間：2019年10月18日
場所：東京大学大気海洋研究所

(3) 第28回海洋工学シンポジウム

主催：日本海洋工学会、日本船舶海洋工学会
期間：2020年 3月9、10日→9月28、29日に変更
場所：日本大学駿河台校舎→オンライン開催に変更

(4) 第3回海中海底工学フォーラム・ZERO

主催：海中海底工学フォーラム・ZERO運営委員会
期間：2020年 4月24日
場所：オンライン開催

(5) Techno-Ocean2020

主催：テクノオーシャン・ネットワーク

期間：2020年10月1日～3日 → 延期（期日未定）

場所：神戸国際展示場

(6) 第4回海中海底工学フォーラム・ZERO

主催 海中海底工学フォーラム・ZERO 運営委員会

期間 2020年10月16日

場所 オンライン開催

7. 講演会・シンポジウム等への後援

(1) SUBSEA TECH JAPAN 2021

主催：フジサンケイ ビジネスアイ

期間：2021年2月17日～19日

場所：東京ビッグサイト

2019事業年度決算報告
(2019.10.1~2020.9.30)

<一般会計>

(収入の部)

(単位：円)

科目	予算額	決算額	備考
前年度繰越金	4,291,054	4,291,054	
会費収入	2,893,000	2,560,742	
正会員会費	1,423,000	1,085,000	納入：201名（うち、学生会員2名、エムエムビーシーファイナンス28名）
賛助会員会費	1,470,000	1,475,742	納入：40社（うちエスエムビーシーファイナンス3社）
事業収入	458,000	412,065	
広告掲載料	48,000	0	
機器展示料	245,000	285,000	納入：8社(35,000x7, 40,000x1)
要旨集代金	75,000	115,215	納入：1社、会員72冊、非会員28冊
諸出版物代金	90,000	11,850	学会誌バックナンバー等
雑収入	245,950	208,680	懇親会収入、利子等
懇親会収入	240,000	204,000	@4,000×51名
雑収入	5,950	4,680	利子、エムエムビーシーファイナンス利用者からの回収手数料。
合 計	7,888,004	7,472,541	

(支出の部)

(単位：円)

科目	予算額	決算額	備考
事務費	1,699,000	1,357,963	
会議費	186,000	107,160	各委員会（出席旅費）等
賃金	384,000	332,560	アルバイト代金
查読謝金	24,000	0	
通信運搬費	240,000	132,855	発送費、ネット料金等
諸印刷費	65,000	7,051	コピー代
消耗品費	20,000	13,353	文具代等
事務委託費	730,000	745,250	毎日学術フォーラム事務委託費
雑費	50,000	19,734	振込手数料等
事業費	2,582,000	1,028,883	
事務局移転経費	400,000	94,600	事務局引越費用
会誌印刷費	1,300,000	0	
発表会運営費	400,000	611,433	会場使用料（レンタル機材含む）、盾代、交通費等
懇親会費	240,000	200,000	
要旨集印刷費	172,000	102,850	
一般講演及び出前講座費	50,000	0	
諸会費	20,000	20,000	日本海洋工学会 年会費
予備費	650,000	0	
次年度繰越金	2,957,004	5,085,695	
合 計	7,888,004	7,472,541	

海洋調査技術学会

2019事業年度会計監査報告

監査の結果、2019事業年度の一般会計*は、適正に処理されていることを確認しました。

令和2年10月29日

会計監査 氏名

中 陣 隆 天

印

会計監査 氏名

山 下 寿

印

*備考 「特別会計」は、2018事業年度末をもって停止。

2019事業年度の会員数の推移について

(2020年9月30日現在)

令和2年10月31日
海洋調査技術学会事務局

1. 正会員

年度当初の会員数	287名	(うち学生会員 4名)
年度内の入会者数	6名	(うち学生会員 1名)
年度内の退会者数	15名	(うち学生会員 0名)
年度末の会員数	278名	(うち学生会員 4名) : 9名減

(備考) 会員種別の変更1件あり (学生会員→一般会員)

2. 賛助会員

年度当初の会員数	42社
年度内の入会者数	0社
年度内の退会者数	1社
年度末の会員数	41社

2020事業年度事業計画案
(2020.10.1~2021.9.30)

1. 総会及び委員会等

(1) 第32回通常総会の開催

期日：2020年11月～12月

場所：書面審議

(2) 評議員会の開催

第1回

期日：2020年11月～12月

場所：オンライン開催

(3) 拡大総務委員会の開催

適 宜

(4) 総務、企画、編集、広報委員会の開催

適 宜

2. 研究成果発表会及び講演会等

(1) 第32回研究成果発表会

期間：2020年11月5～6日

場所：オンライン開催

(2) 機器展示案内

期間：2020年11月5日

場所：オンライン開催

(3) 一般講演会（海洋調査技術の啓発、地方講演）

期日：未定

場所：未定

(4) 出前講座（海洋調査技術の啓発）

期日：未定

場所：未定

(5) 講演会、シンポジウム等の共催

期日：未定

場所：未定

3. 学会誌

・海洋調査技術第32巻1号（通巻62号）（2021年3月）

・海洋調査技術第32巻2号（通巻63号）（2021年9月）

4. ニュースレター

隨時、会員に送付

5. HP運用・メールマガジンの配信

- ・HP URL : <http://jsmst.org/>
- ・隨時、会員に配信

6. 講演会・シンポジウム等への協賛

適宜実施

2020事業年度予算案
(2020.10.1~2021.9.30)

<一般会計>

(収入の部)

(単位:円)

科目	予算額	備考
前年度繰越金	5,085,695	
会費収入	2,848,000	
正会員会費	1,378,000	納入: 278名(うち、学生会員4名)
賛助会員会費	1,470,000	納入: 42社
事業収入	140,000	
広告掲載料	16,000	納入: 1社 × 1回
機器展示料	80,000	納入: 4社
非会員大会参加費	4,000	2名
諸出版物代金	40,000	学会誌バックナンバー等
雑収入	4,680	雑収入、利子等
懇親会収入	0	懇親会非開催
雑収入	4,680	利子、エスエムビーシーファイナンス利用者(30名, 3社)からの回収手数料。
収入合計	8,078,375	

(支出の部)

(単位:円)

科目	予算額	備考
事務費	1,680,000	
会議費	100,000	委員会等出席旅費、会議室借料
賃金	386,000	学会誌編集作業アルバイト代金(交通費含む)
査読謝金	24,000	学会論文査読等
通信運搬費	200,000	諸発送費、ネット料金等
諸印刷費	20,000	封筒、コピー代
消耗品費	20,000	文具代等
事務委託費	900,000	毎日学術フォーラム事務委託費
雑費	30,000	振込手数料等
事業費	1,420,000	
事務局移転経費	100,000	事務局移転
会誌印刷費	1,000,000	会誌年間2号発行
発表会運営費	150,000	オンライン会議ツールほか
名簿印刷費	100,000	評議員選挙あり
懇親会費	0	懇親会非開催
要旨集印刷費	0	要旨集印刷なし
一般講演費／出前講座費	50,000	交通費、講師謝金等
諸会費	20,000	日本海洋工学会 年会費
予備費	100,000	PCソフト購入等
次年度繰越金	4,878,375	
合計	8,078,375	

2020事業年度 岩宮賞、永田賞について

- ・ 2020事業年度の岩宮賞については、該当者はありませんでした。
- ・ 2020事業年度の永田賞については、該当者はありませんでした。

議案資料補足説明

【第1号議案】

- ・第6項、7項の後援等については、それらを承認した年度の事業として取り扱っています。従って、次年度以降に開催される研究会等についてもここに記載してあります。

【第2号議案】

- ・決算書の収入の部において、会費納入済み割合が例年よりも低い状態となっています。2020年度の研究成果発表会がオンライン開催となったことに伴い、例年、研究成果発表会の機会に現金で納入されていた会員のものが入金になっていないことが一因となっています。2020年度会費請求の際にあわせて請求する等の手立てにより、できるだけの回収を目指すこととしております。
- ・会員数推移について、正会員のうち学生会員の数が、前年度末4名、年度内入会1名である一方、2019事業年度末の当該人員数が4名となっているのは、会員種別の変更があつたことによるものです。
- ・監査報告の備考欄に記載の「特別会計」は、設立30周年記念事業等のために設定されていたのですが、同事業の完了に伴い、2019年度からは特別会計残額を一般会計に組み入れたため、このような備考を記しております。

【第3号議案】

- ・コロナ禍に起因して、学会誌の刊行が遅れていますが、現在の状況を踏まえて早期に刊行するよう、編集委員会において対応していただくこととします。

【第4号議案】

- ・予算案のうち、研究成果発表会関係の収入、支出については、すでに実施済みであり、実績（一部見込み含む）を踏まえて計上しています。
- ・2020事業年度の単年度収支見込みについて、予算書上は20万円ほどの赤字となっています（前年度繰越額と今年度繰越し見込額の差）が、未入金の会費の回収努力により、ほぼバランス、または黒字決算を見込むことが可能と考えています。

以上

(文責)　海洋調査技術学会会長　道田豊